

- 〔復習〕 ・玄関のドアを開けたとたん、犬が飛び出してきた。
 ・空が急に暗くなったかと思うと、大粒の雨が降ってきた。
 ・この町に引っ越してきて以来、毎日駅まで20分歩いています。

1 ~が早いか

⇒~するとすぐ続いて次のことが起こる。

- ①海外旅行に出発の日、山田さんは空港に着くが早いか、コンビニに駆け込んだ。
- ②うちの子はいつも学校から帰ってきて、かばんを放り出すのが早いか、遊びに行ってしまう。
- ③今朝、寝坊した夫は、朝ご飯を口に押し込むが早いか、玄関を出ていった。
- ④話題のその本は、店頭で並べられたが早いか、飛ぶように売れていった。

動 辞書形/た形 +が早いか

⚠ 瞬間的なことを表す動詞につく。後には、少し意外感がある事実を表す文が来る。話者の希望・意向を表す文や働きかけの文は来ない。

2 ~や・~や否や

⇒~とほとんど同時に次のことが起こる。

- ①わたしはその人の顔を一目見るや、30年前に別れた恋人だと気がついた。
- ②子供たちは唐揚げが大好物で、食卓に出すや、あっという間になくなってしまう。
- ③選挙戦が始まるや否や、あちこちからにぎやかな声が聞こえてきた。
- ④この病気の新しい治療法が発表されるや否や、全国の病院から問い合わせが殺到した。

動 辞書形 +や・や否や

⚠ 瞬間的なことを表す動詞につく。後には、事実を表す文が来る。話者の希望・意向を表す文や働きかけの文は来ない。

3 ~なり

⇒~という動作にすぐ連続して次のことをする。

- ①彼はコーヒーを一口飲むなり、吐き出してしまった。
- ②課長は部屋に入ってくるなり、大声でどなった。
- ③田中さんは携帯電話を切るなり、わたしを呼びつけた。

動 辞書形 +なり

⚠ 後には、少し意外感がある意志的な動作を表す文が来る。主語はふつう三人称で、前後の主語は同じ。



4 ~そばから

⇒~をしても、すぐにそれに対抗するような動きがあり、それを何度も繰り返す。

- ①毎日返事を書くそばから次々に新しいメールが来る。
- ②このテキストは漢字が多くて大変だ。調べたそばから新しい漢字が出てくる。
- ③月末になると、払ったそばからまた別の請求書が来る。

動 辞書形/た形 +そばから

⚠ 良くないことに使うことが多い。

5 ~てからというもの(は)

⇒~してからある変化が起こり、その後ずっと同じ状態が続いている。

- ①娘が大学に入り家を出ていってからというもの、家の中が寂しくなった。
- ②子供が生まれてからというもの、子供のおもちゃばかり見て歩いています。
- ③日本に来てからというもの、国の家族のことを思わない日はない。

動 て形 +からというもの(は)

⚠ あまり近い過去からの期間には使わない。後には、変化後の状態が継続していることを表す文が来る。

6 ~にあって

⇒~のような特別な状況だからこそあることが起こる・~のような特別な状況でもあることが起こる。硬い言い方

- ①らくだは乾燥地にあって、こぶに栄養を蓄えることによって生き延びているのである。
- ②明治時代の初め、日本はまさに発展途上期にあって、みな生き生きとしていた。
- ③最近の不況下にあっても、この会社の製品は売れ行きが落ちていない。

名 +にあって

⚠ 状況・時期・場所などを表す名詞につく。後には、①②のようにその状況でないとおこらないようなことを言う文、または③のようにその状況に反することを言う文が来る。その場合「~にあっても」という形になることもある。



1

- 1 落書きらくがきをしていた子供たちは、わたしの顔を()が早いか、逃げていった。
 a 見て b 見る c 見るの
- 2 新しい化粧品けしうひんが発売されるが早いか、()。
 a 若い女性たちが殺到きつとうした b 多くの女性に買ってほしい c すぐにご買ってください
- 3 新幹線しんかんせんが走り出すが早いか、()。
 a みんなでお弁当べんとうを食べよう b みんなとても楽しそうだった
 c 彼はビールを飲み始めた

2

- 1 本格的ほんかくてきに絵の勉強を()や、彼のデッサン力はみるみる上がった。
 a している b 始める c 続ける
- 2 サイレンが鳴るや、()。
 a すぐ飛び出そう b 消防車しゅうぼうが出動した c 校庭に集合しなさい
- 3 太郎たろうはアニメを1本見終わるや否いなや、()。
 a 将来はアニメの仕事をしたらしい b 今ではアニメがとても好きだ
 c 別のアニメを借りにレンタルショップに行った

3

- 1 ()は食卓しょくたくに着くなり、ものすごい勢いで食べ始めた。
 a わたし b わたしたち c 山川さん
- 2 ()なり、みんなその場から逃げ出した。
 a 大きな物音がする b その動物を一目ひとめ見る c だれかが大声で叫ぶ
- 3 ゆき子は駅に着くなり、()。
 a 切符を買った b 電車の時刻表を見た c 駅員室かきに駆け込んだ

4

- 1 あの店のパンは評判が良く、焼き上がるそばから()売れていく。
 a どんどん b 次第に c そのうち
- 2 わたしは()そばから人の名前を忘れてしまう。
 a わかった b 聞いた c 知っている
- 3 ()そばから新しいのが欲しくなる。
 a 家を建てた b 服を買った c テレビが壊こわれた

5

- 1 ()というもの、体の調子がいい。
 a 朝起きてから b たばこをやめてから c さつき薬を飲んでから
- 2 あの先生の話聞いてからというもの、()。
 a 人生についていろいろ考えている b 先生の著書ちよしょを3冊買った
 c 先生の考えどうかんに同感した
- 3 会社を辞めてからというもの、()。
 a 新しい仕事を始めた b 初めて外国旅行をした c 毎日のように釣りつりをしている

6

- 1 木村氏しは()にあつて、日々多忙ひびたぼうなスケジュールをこなしている。
 a 一國いつこくの指導者 b 一國の指導者という立場 c 二つの仕事
- 2 母は()にあつて、子供たちのことを心配している。
 a 病床びやうしょう b 仕事中 c 多忙な日常
- 3 このような緊急時きんきゅうじにあつても、()。
 a 彼は驚おどろいている b わたしは彼を探した c 彼は落ちついている

1~6

- 1 彼は不正たいしよくが()退職した。
 a ばれるが早いか b ばれてからというもの c ばれるそばから
- 2 父はわたしの顔を一目ひとめ()笑い出した。
 a 見てからというもの b 見るなり c 見たそばから
- 3 片付ける()、子供たちがまた部屋を散らかす。
 a が早いか b そばから c なり
- 4 サッカーのワールドカップを一度()、僕はサッカーに夢中ぼくになっている。
 a 見るや否いなや b 見るなり c 見てからというもの
- 5 入場の受け付けが()、係の人たちは急に忙しくなった。
 a 始まるや否いなや b 始まってからというもの c 始まるそばから
- 6 行方不明ふまめいの子が見つかったという知らせが()、家族は泣き出した。
 a 入るや b 入るそばから c 入ってからというもの